

「まちづくりに関するアンケート」の調査概要

資料1-1

1. アンケート調査の実施概要

【目的】立地適正化計画策定に当たり、市民の普段の行動や、これからのまちづくりに対する考え方を把握することを目的として、アンケート調査を実施

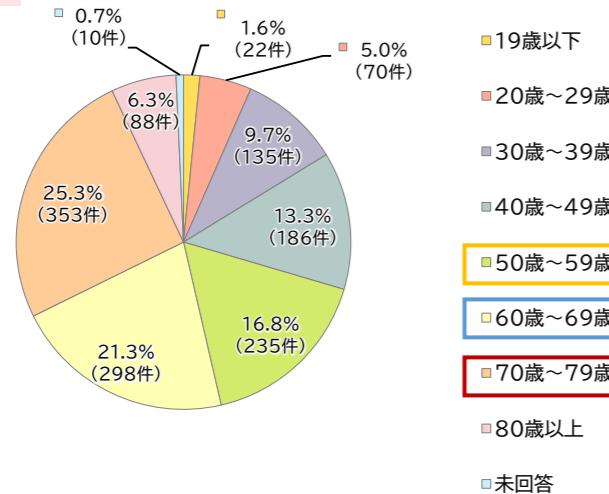
【回答者】満16歳以上の市民を対象に、無作為に抽出

【実施期間】令和7年9月1日(月)～9月26日(金)

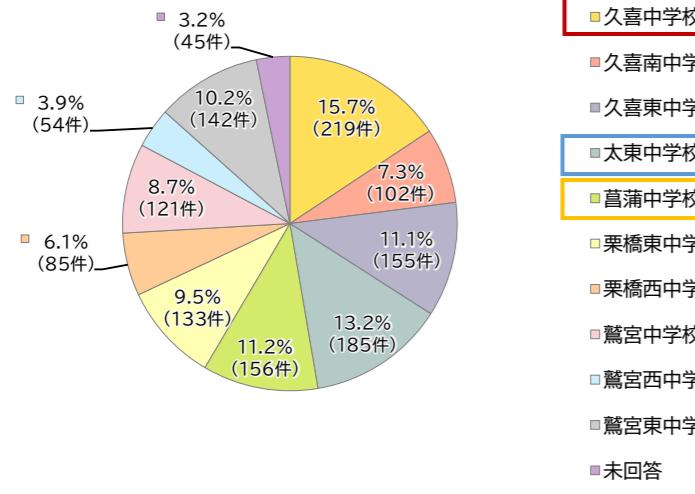
【配布・回収】3,000票配布、回収1,397票(回収率46.6%)

2. 回答者の主な属性

【年代】



【居住場所(中学校区)】



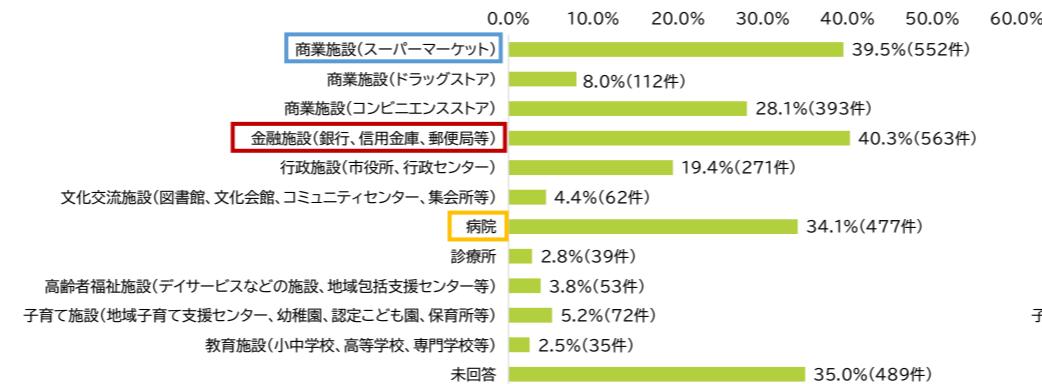
3. アンケート調査の結果概要

最も多い回答 2番目に多い回答 3番目に多い回答

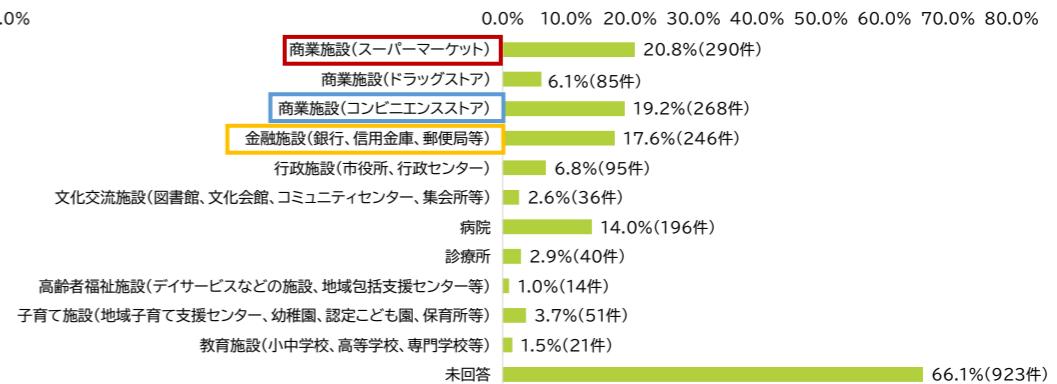
施設立地について⇒誘導施設の設定に向けて、地域にとって欠かせない施設を把握

【Q1:ないと困る施設】

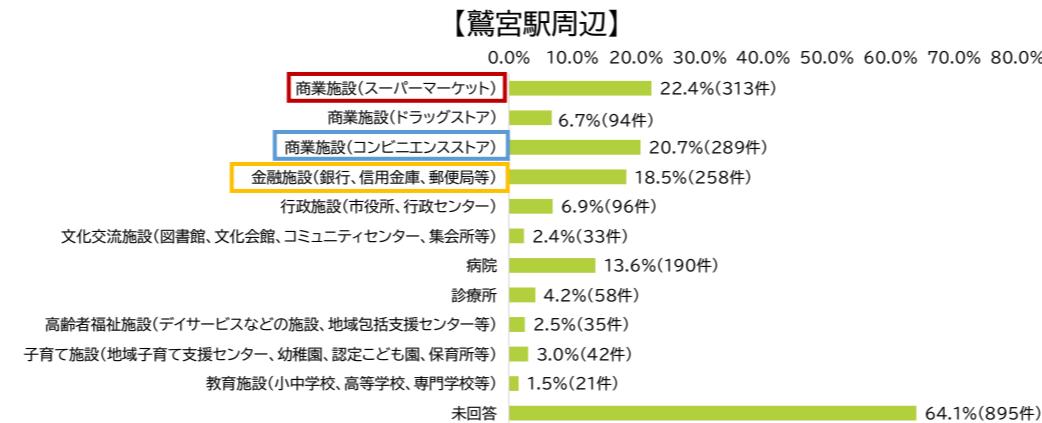
【久喜駅周辺】



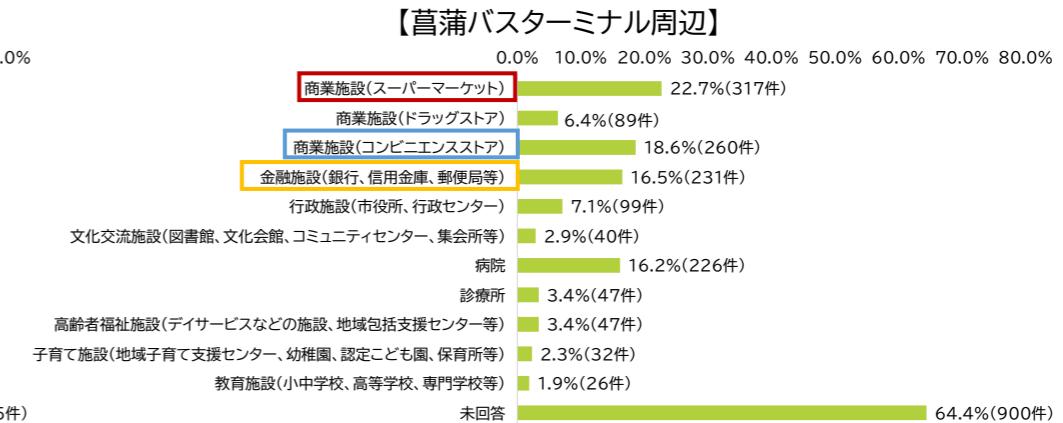
【南栗橋駅周辺】



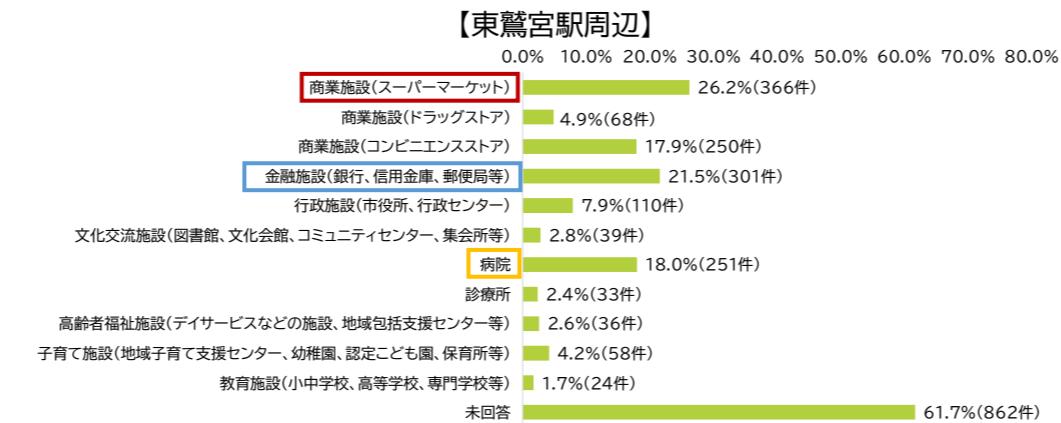
【鷺宮駅周辺】



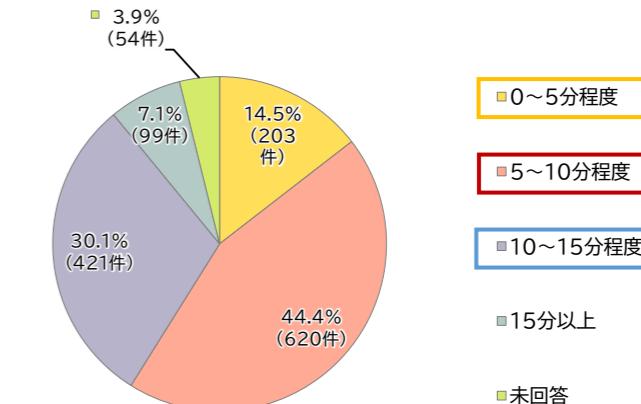
【菖蒲バスターミナル周辺】



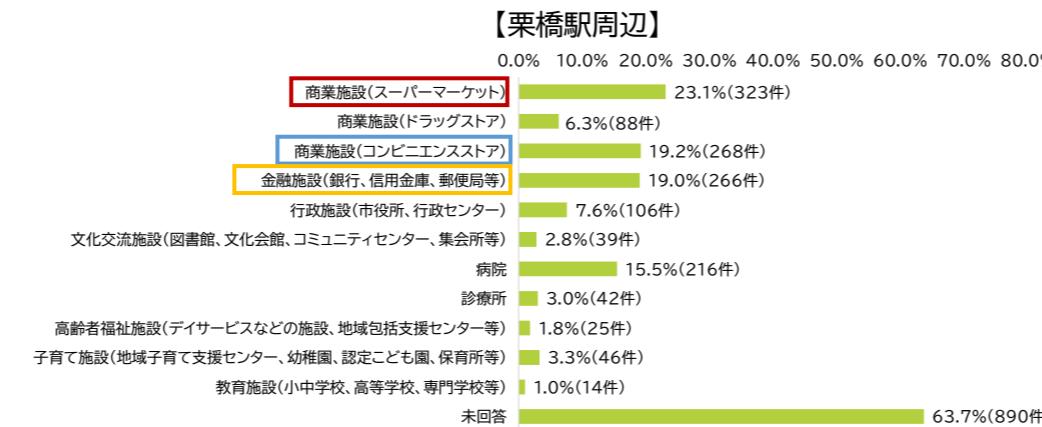
【東鷺宮駅周辺】



【Q2:駅やバス停から目的地まで徒歩で行く場合の許容時間】

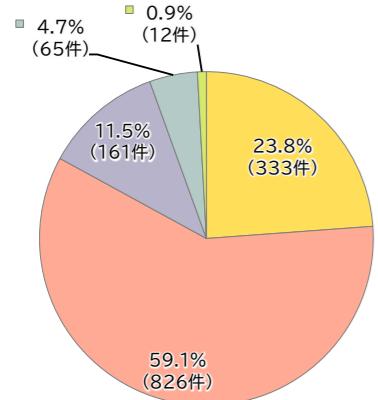


【栗橋駅周辺】

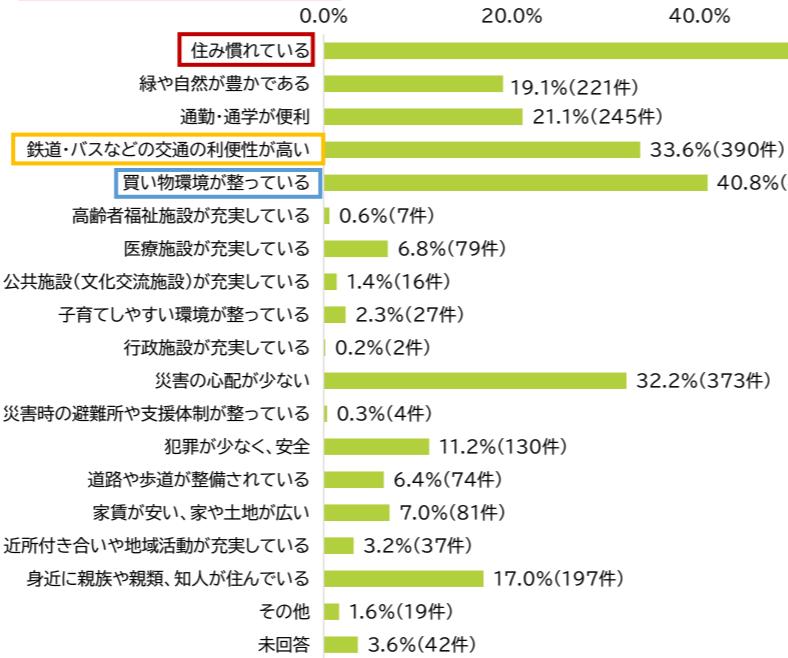


居住環境について⇒居住環境の魅力や課題を把握

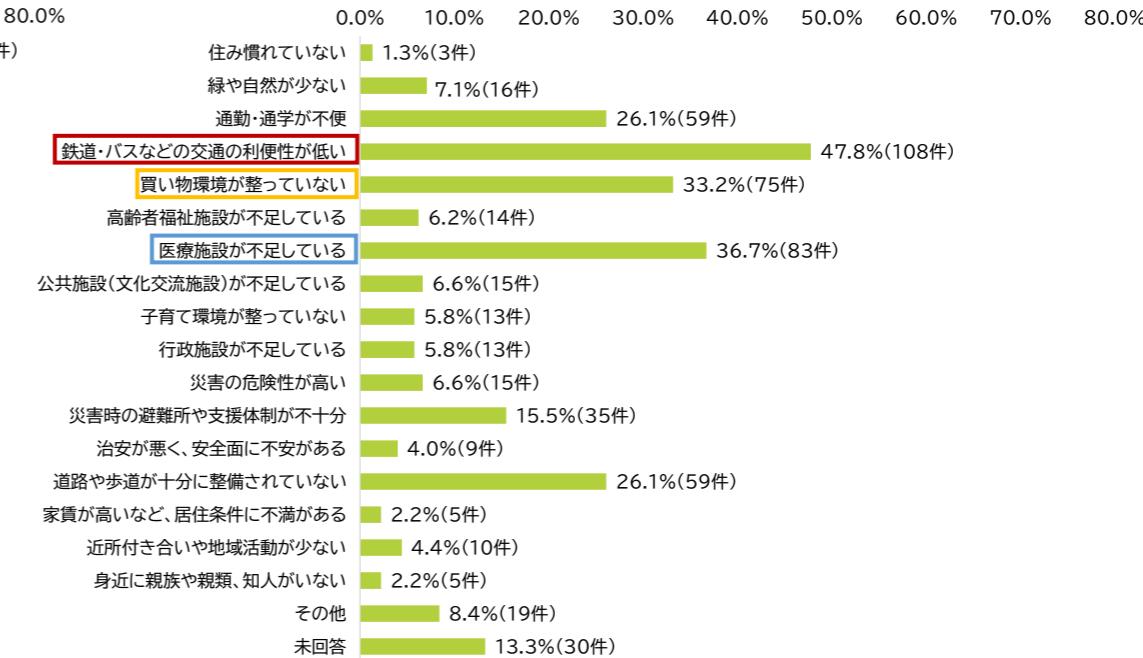
【Q3: 住み心地】



【Q4: 住みやすい理由】



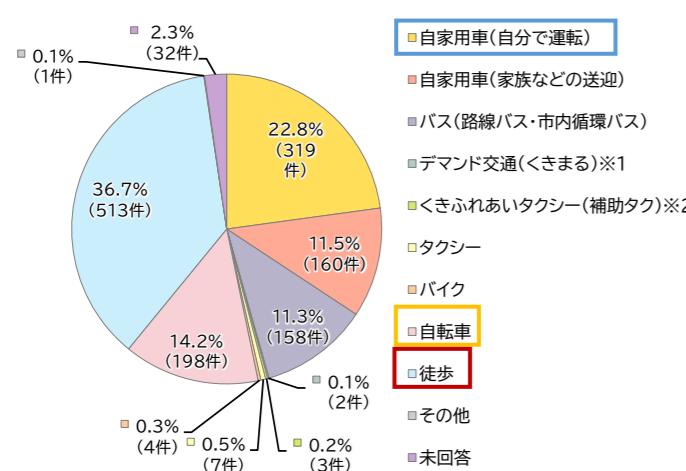
【Q5: 住みにくい理由】



公共交通について

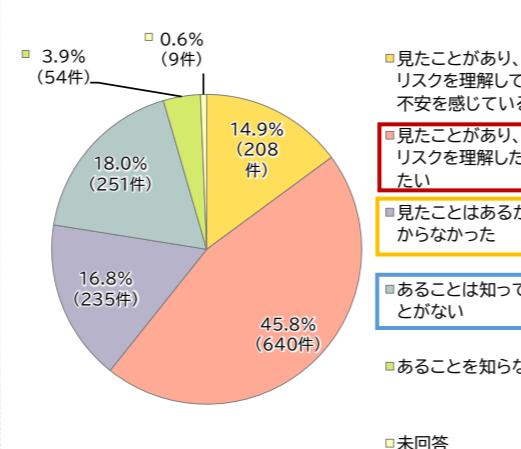
⇒移動手段の把握や満足度を把握

【Q6: 最寄り駅までの交通手段】

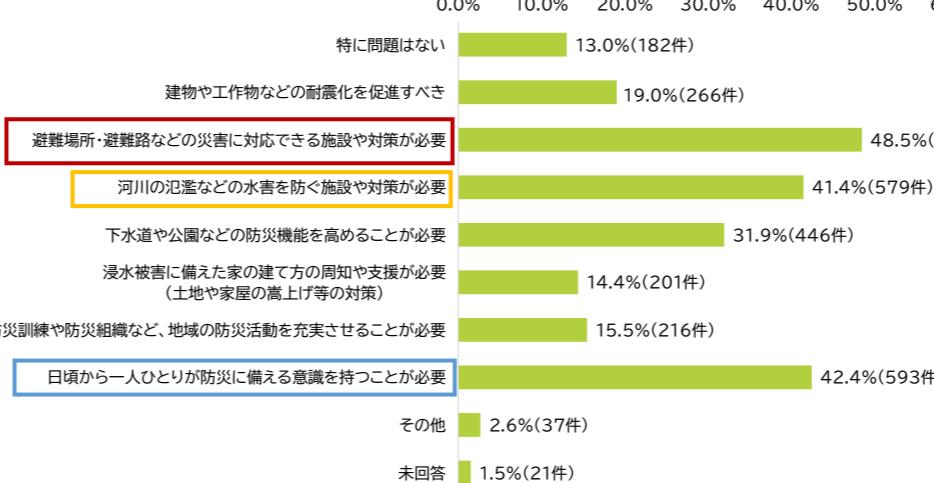


災害について⇒ハザードマップの確認状況や必要と考える防災対策を把握

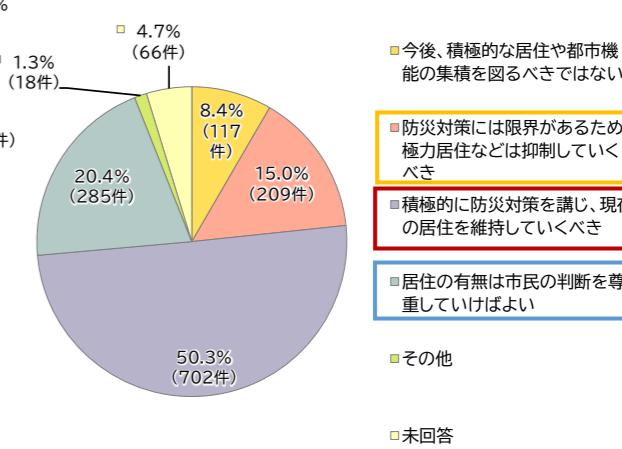
【Q8: ハザードマップの確認状況】



【Q9: 必要な防災対策】

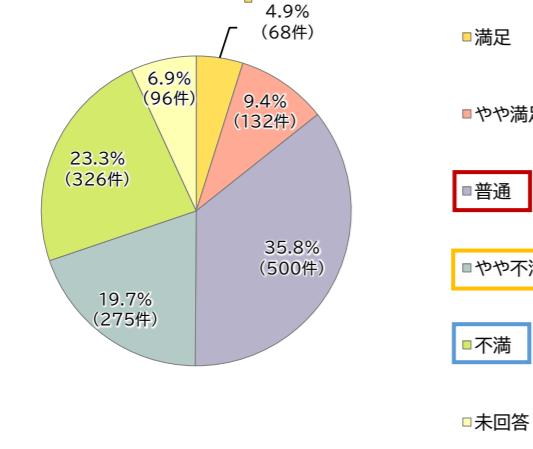


【Q10: 災害リスクの高い地域の今後の方向性】

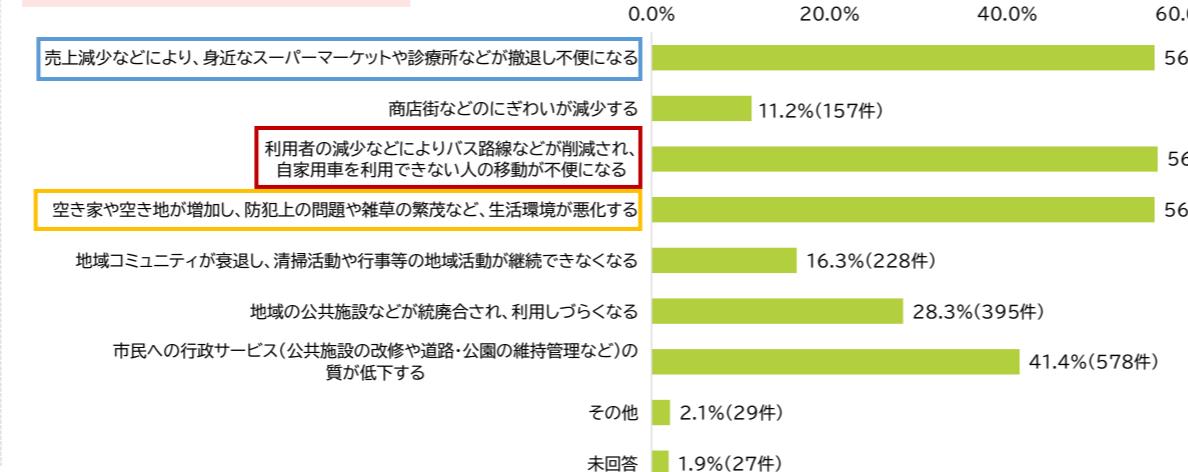


これからのまちづくりについて⇒市民の方が懸念している課題、まちづくりの考え方を把握

【Q7: 公共交通の満足度】



【Q11: 将来のまちへの不安】



【Q12: 持続的な発展を遂げるために行うべきまちづくり】

